

スクールサポートスタッフが配置されます

新型コロナウイルス感染症対策により、業務が増大している学校現場に、日教組が文科省に対して要望していた「スクールサポートスタッフ」が配置されます。県は、県立学校全てに1人配置する予算を、県議会の承認を得て確保しました。期間は7月から来年の3月までとなっています。人材が確保できた学校から順次配置されていきます。

「高卒求人票」の見直しについて

前回の定期情報でお知らせした6月18日の教育長要請に続き、6月25日には、連合岩手、高教組、岩教組の三者で、岩手労働局に対して以下の3点について要請を行いました。

- 1 削除・削減された項目について高校生・学校に別途情報提供すること
- 2 「応募前職場見学」が就職選考の場とならないように求人事業所、高校生・学校に周知すること
- 3 「応募前職場見学」を「会社情報」の項に戻すよう厚労省に意見具申すること

対応した職業安定部長および職業安定課長からは、「既に厚労省には意見具申しているが、今回の要請を重ねて伝える。削除された項目等については、これまでもできるだけ高校生や学校に伝えるように資料を作成してきている。」等の回答がありました。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、6月末現在の求人数は前年同期の-20.9%、二戸・宮古地区以外は前年同期を割り込んでいます。(7/4付岩手日報)

高卒求人数の減少が懸念される中、求人票の様式が変更されることなどによって、高校生の可能性が狭まらないように、高教組は今後ともとりくみをすすめます。

日教組が厚労省と協議し「会社選びのポイント」「求人票の見方のポイント」が作成され、公表されました。

参照の場合は、

「中学校・高等学校卒業予定者の就職・採用活動の時期について」で検索してください。